



2008年4月8日

報道関係者各位

国内上場ETF  
上場インデックスファンド中国A株（パンダ）CSI300（1322）  
取扱銘柄に追加のお知らせ  
～東京証券取引所上場初日より取扱い！！～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、東京証券取引所に上場する上場インデックスファンド中国A株（パンダ）CSI300を4月11日（金）の上場初日より取扱銘柄に追加いたします。

今回追加するCSI300指数とは、上海証券取引所（中国語名称「上海証券交易所」）および深セン証券取引所（中国語名称「深セン証券交易所」）に上場されている全A株のうち、時価総額および流動性の高い300銘柄で構成される、中国の株価を代表する指数です。指数は、浮動株比率を調整した時価総額加重平均方式で算出されます。また中国A株市場への投資を行うETFの東京証券取引所への上場は初めてとなります。

国内に上場するETFの場合、国内証券取引所で売買が行われるため、決済はすべて円貨により、手軽でわかりやすく、また株価指数の下げを予想し、売りから入ることも可能な信用取引もお取引いただけます。

弊社では、国内株式と同様の取引ルール、国内株式手数料を適用してのお取扱いとなります。また、マーケットスピード、iSPEED、ウェブ、モバイル、PDA、マーケットコール（現物取引のみ）のすべてのチャネルでお取引いただけます。

また2008年4月1日（火）～2008年6月30日（月）までに信用取引口座の開設を行い、6月30日（月）までに信用取引を行っていただいた方の中から、毎月抽選で100名様、合計300名様に、「相場ローテーションを読んでお金を増やそう 次の株高はいつ始まる？」をプレゼントするキャンペーンも行ってまいります。

今後とも、お客様のニーズの強い、商品のラインナップの拡充を行ってまいります。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会